

## 国土交通省関係表彰一覧

### 企業等の部

企業等の名称	代 表 者	業 績
財団法人建築行政情報化センター	理事長 救仁郷 斉	発足以来、膨大な量の建築確認関係情報のデータベース化や建築確認支援システムの開発などを通じて、建築行政の情報化を推進してきた。特に、平成 15 年度には利便性の高い建築確認支援システム「ほくと」の導入や誰でも無料でダウンロードのできるサイトを開設するなど、建築行政の情報化の普及啓発に多大な貢献をした。
東海旅客鉄道株式会社	代表取締役社長 松本 正之	これまで、列車運行系システムの高度化に取り組み鉄道事業の安全性と正確性の向上に先導的な役割を果たしてきた。また、何時でも何処でも携帯電話やパソコンから簡単な操作で東海道新幹線の指定席予約や変更取消ができる「エクスプレス予約システム」を導入し顕著な成果をあげ、国民生活の向上に多大な貢献をした。
株式会社日本航空	代表取締役社長 新町 敏行	従来から、ホームページ等を活用した航空券の予約購入サービスの向上に積極的に取り組んできた。平成 15 年度には、世界で初めて携帯電話を使った国内線航空券の決済と搭乗手続きができる「ケータイチェックイン」システムを導入し顕著な成果をあげた。情報化の先導的役割を果たすとともに、国民生活の向上に多大な貢献をした。

情報処理システムの部

システムの名称及び企業名等	表彰理由
<p>不動産流通標準情報システム（レイ ンズ） 財団法人東日本不動産流通機構 社団法人中部圏不動産流通機構 社団法人近畿圏不動産流通機構 社団法人西日本不動産流通機構</p>	<p>不動産取引の適正化と流通の円滑化を促進する目的で開発された我が国唯一の優れたシステムである。膨大な数の売買不動産の登録情報や成約情報等を即時に宅建業者や消費者に提供することにより、売買契約の迅速化や取引市場の透明化を促進し、業界の近代化や国民生活の向上に多大な貢献をした。</p>
<p>Travel XML 社団法人日本旅行業協会 XML コンソーシアム</p>	<p>従来、各旅行会社で個別に定義されている各種商取引データを XML 技術により標準化し一般に公開した。国内海外の宿泊施設、ツアーオペレータ、旅行業者などがインターネットを通じて企業間電子商取引をスムーズに行うことが可能となり、業務効率化やコストダウンが図られるとともに観光の振興に大きく寄与するものである。</p>
<p>ウィットネス（ドライブレコーダー） 練馬タクシー株式会社</p>	<p>乱暴で危険な運転操作をした際に警告音を発するとともに、事故発生時の映像を記録することができる日本で初めて開発されたタクシー版のフライトレコーダーである。本システムの装備と映像の活用により、ドライバーの安全運転に対する意識が高まるとともに事故原因の的確な把握が可能となり、交通事故の未然防止に大きな効果をもたらす画期的なシステムである。</p>